

4 児童質問の結果から

◎当てはまる+どちらかといえば当てはまるの回答の割合が高かった設問

▲当てはまる+どちらかといえば当てはまるの回答の割合が低かった設問

◎理科の授業では、観察や実験をよく行っている
◎先生はあなたのよいところを認めてくれている
◎学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている
◎先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている
◎人の役に立つ人間になりたい。
◎学校に行くのは楽しい
◎いじめはどんな理由があってもいけないと思う
◎人が困っているときは進んで助けている
◎毎日同じくらいの時刻に起きている
◎友達関係に満足している
◎普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある
◎国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つ
◎自分にはよいところがある
◎道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる
◎授業や学校生活では友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる
◎朝食を毎日食べている
◎自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う
◎毎日同じくらいの時刻に起きている
◎地域や社会のために何かしてみたい
▲将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか
▲地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、遊んでもらったりすることがあります
▲国語の勉強は好き
▲国語の勉強は得意
▲算数の勉強は得意
▲理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか
▲5年までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表した

昨年度と同様に「いじめはいけない」、「人が困っているたら進んで助ける」、「人の役に立ちたい」、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」等の当てはまるやどちらかといえば当てはまるの回答の割合が高く、子供たちが優しく、他に対して思いやりの心を持っていることがわかります。

また、「友達関係に満足している」、「授業や学校生活では友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」や先生に対しての設問に対しても当てはまるやどちらかといえば当てはまるの回答の割合が高いことから、友達や先生との信頼関係があり、子供にとって学校や教室が楽しく、安心できる場所であることがわかります。

学習面の国語や算数の勉強が得意という質問に対しての回答が低いので、子供たちが自分の学習に自信をもてるよう、認めたり、励ましたりしていきたいと思います。